

**信州大学知の森基金を活用したグローバル人材育成のための短期学生海外派遣プログラム
実施状況および成果**

プログラム名	経済学部ハワイ大学研修	
学部・研究科名	経済学部	
実施期間	2016年2月11日～2月21日	
研修先(国・都市・施設名)	アメリカ合衆国・ホノルル・ハワイ大学(マノア校)	
参加学生数	： 8名	知の森基金からの支援者
		： 8名
プログラム概要	ハワイ大学でアメリカ(ハワイ)社会・政治経済制度について学び、地域社会が直面する課題について理解を深める。海外の大学での学習体験を通じ、自ら学ぶ姿勢を養い、異文化理解を促進し英語学習を奨励する。現地でのプログラムは、ハワイ大学の先生による授業とフィールドトリップ、現地のNGO(子供支援)だが、学習効果を高めるために信州大学での事前学習(2単位)を義務づけている。研修後は、英語での報告会を行った。	

実施状況・成果

①ハワイ大学の先生による英語による授業と交流イベント：
アメリカ(ハワイ)の歴史・社会、多文化共生社会、アメリカとアジア、アメリカ(ハワイ)の経済問題、アメリカ(ハワイ)の政治制度と政治課題、環境問題

②フィールドトリップ：
アリゾナ記念館(パールハーバー)、歴史文化ツアー

③NGO(子供支援)訪問

④信州大学での事前学習(2単位)・復習・課題レポート作成(自習・グループ学習・補講)
参加者全員が積極的にプログラムに参加し、無事に研修を終えることができた。事前学習、ハワイ大学での授業やプレゼン、報告レポート及び報告会での英語発表、フィールドトリップ、ハワイ大学学生・教員との交流を通じ、研修の目的も達せられた。「知の森基金の支援」により、学生負担が12万円程度で、充実した10日間のプログラムが実施できた。今年度からは、事前学習をさらに充実させ英語の学習時間を増やし、プログラムの改善を行った。研修後も継続的に学生に英語学習を奨励し、ハワイ大学との交流授業企画や留学・英語学習支援を拡充し、グローバル人材育成に関する支援を行って行く予定。

学生の声①ー経済学部 学生

ハワイ大学での授業、フィールドトリップ、ハワイ大学学生との交流イベントなど、全てが印象的なプログラムだった。英語のコミュニケーションの重要性を強く感じ、英語学習を今後も頑張ろうと思った。

学生の声②ー経済学部 学生

アリゾナ記念館(パールハーバー)訪問が特に印象に残っている。アメリカとの過去の戦争や現地の日系人社会の様子、ハワイの歴史など、今まで学習した事がないことを学べた。また、片言の英語が通じて嬉しかった。

「ハワイの歴史と文化」研修風景



ダイヤモンドヘッドにて

